

事業評価書

補助事業名	小牧基地関連公共施設懐会館トイレ男女別化事業		
補助事業者名	小牧市長		
実施場所	小牧市新町一丁目158		
補助事業の成果の目標	<p>懐会館は、懐区のコミュニティ活動の拠点として使用しており、本施設を引き続き使用することは懐区民の地域交流及び健康増進を図る上で不可欠なものである。しかし、本施設は43年前に整備したものであり経年劣化が著しく、一部便器は洋式化されておらず、またトイレの床は湿式であり、安全かつ快適に使用するため改善を要する状況にある。</p> <p>このため、本施設の改修を行い、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整え、今後も安定的に使用できるように措置することで、懐区民の地域交流及び健康増進に資する環境を整備する。</p>		
補助事業の内容	集会施設改修整備		
補助事業の始期及び終期	令和4年度		
事業費及び交付金額		令和4年度	計
	事業費	円 4,103,000	円 4,103,000
	交付金額	円 2,723,000	円 2,723,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>トイレ男女別化工事完了後、懐会館の利用者を対象にアンケートを実施したところ、「近年男女別が正常であり極めて良い。またトイレ洋式でウォシュレットが喜ばれる」「和式は子ども等も利用ができなかった。洋式になり喜んでいきます。」等の意見を聞くことができた。この結果から、本事業の実施により懐会館の利用者が安全かつ快適に利用でき、今後も安定的に使用できるようにするという事業の成果目標が概ね達成されたものと思われる。今後も、地域の交流及び健康増進の拠点として、地域住民により活用されることが期待される。</p> <p>また、懐区長への説明文及び懐区内への工事案内文書に、それぞれ特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を記載した上で回覧し、工事看板にも同様の内容を記載することで、広く懐区民に対して周知を図った。</p>		
事業の改善措置及び今後の対応	無		
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		